

休会通信② 4月22日

令和2年4月21日付で新井ガバナー補佐より以下の文書が届きましたのでお知らせします

コロナ対策/フェイスシールド寄贈特別プロジェクトの件（経緯説明）

- 1、4月20日、PM、浅木ガバナーより緊急の連絡あり。
掲題特別プロジェクト(別紙)に2680地区として協力することになった。
ついては、ガバナー補佐ラインで至急動いて欲しいと。
(予算は、地区コロナ対策特別計上予算を確保)
- 2、上記要請を受けて、大至急、東播第2グループガバナー補佐として、ワークを開始。
20日、夕刻、高砂医師会、増田会長(高砂RC)に相談、必要性を確認。又加古川医師会
中田会長にも増田会長より連絡して頂き、同様賛同を得て、大至急購入準備に入った。
- 3、4月21日に地区の方に中箱1箱(480セット入り)の注文書(別紙)の承認を得て、早速製
造工場元に発注、了解を得た。
但し、納期は最短5月末とのこと。数量は、現在の所、1箱(480セット)が限界と
のこと。

上記、本件、コロナ対策で極めて急を要しましたので、新井独断で走って、各位への
連絡事後になりましたが、御了承、御容認の程宜しくお願い申し上げます。

以上が新井ガバナー補佐からのお知らせです。

急を要することでしたので理事会を通さず了承しました。

なお、上記のプロジェクトに関して高砂青松ロータリークラブの費用負担等はありません。



会長の時間

「どうして2月は28日までしかないの」

なぜ2月だけ短いのかは、暦がどのようにできたのかと深い関係があります。今使われている暦というのは、2000年以上も前に、ローマで作られた暦が、約400年前に改良されてできたものです。ですから、今のわたしたちにはあまりなじみのない、当時の外国の習慣がいくらかのこっているのです。

今は1月が1年の始まりですが、大昔のローマでは3月が1年の始まりとされていました。おそらく、作物の芽がでる春が、1年の始まりにふさわしいと考えたためだと思われます。3月で始めると、2月は1年の最後の月になります。

次に、その2月が28日であった理由ですが、現在の暦は、30日の月と、31日の月がだいたい交互にならんでいますが、大昔のローマの人たちは29と31を縁起のいい数字と信じていました。それで、1か月を29日か31日として暦を作ったところ、最後の2月が28とはんぱになってしまったのです。しかし彼らは、それを気にすることなく、暦を使い始めたというわけです。

その後、何度か暦が作りかえられていくうちに、今のように1か月は30日か31日にかわったのですが、どうしても1年の中に短い月を1つ入れないと、365日になりません。そのため、今でも一番短い月は2月ということになっているのです。